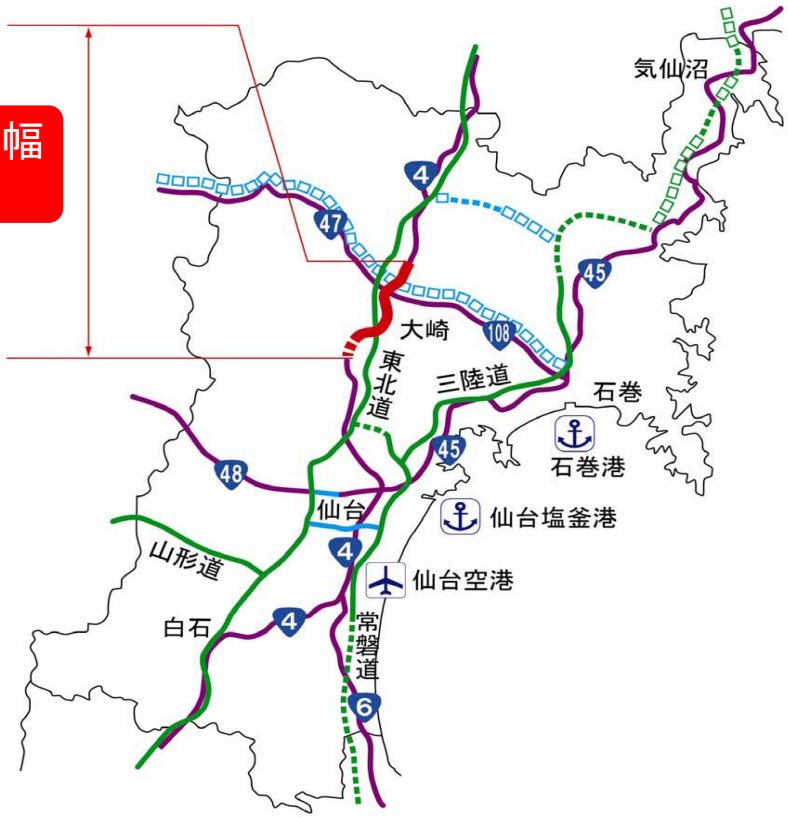
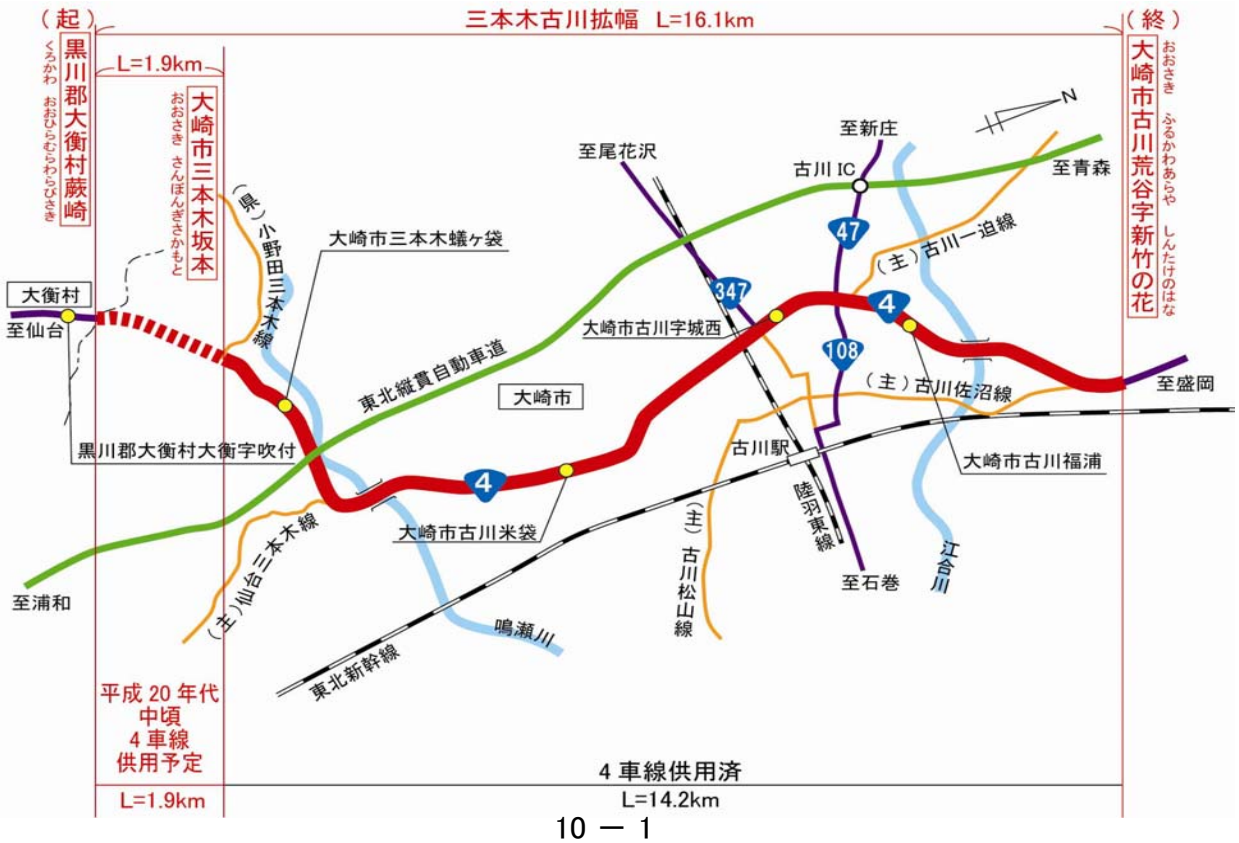
一般国道４号　三本木古川（さんぼんぎふるかわ）拡幅

三本木古川拡幅
L=16.1km



凡例		
道路事業再評価対象箇所	供用区間	
	整備中区間	
高規格幹線道路	供用区間	
	事業中区間	
	基本計画及び予定路線区間	
地域高規格道路	供用区間	
	事業中区間	
	計画路線及び候補路線	
直轄国道		

事　業　実　施　状　況



一般国道４号　三本木古川（さんぼんぎふるかわ）拡幅

【評価要件：前回再評価後５年経過】

○事業の目的

・大衡（おおひら）村及び大崎（おおさき）市内の交通混雑の緩和
・交通安全の確保

○延　長：Ｌ＝１６．１ｋｍ

○事業費：２２９億円

○事業化：昭和４１年度

○進捗率：９３％

事　業　の　投　資　効　果

○費用便益比（Ｂ／Ｃ）

※下表の数値は、基準年（平成２０年）における現在価値に換算した金額を記載

【残事業】

費用Ｃ（現在価値）	*17億円*
便益Ｂ（現在価値）	*56億円*
費用便益比　Ｂ／Ｃ	*3.3*

計画交通量（平成４２年度）

・三本木古川拡幅＝２７，８００台／日

（参考）

費用便益比（Ｂ／Ｃ）

【前回再評価時のＢ／Ｃ】

【残事業】４．０　【全　線】１．９

【今回再評価時のＢ／Ｃ】

【残事業】３．３　【全　線】１．３

（前回評価時の計画交通量）

三本木古川拡幅＝３３，８００台／日

（今回再評価時の計画交通量）

三本木古川拡幅＝２７，８００台／日

対　応　方　針　（　原　案　）

○早期整備の必要性が高い。

・大衡村及び大崎市内の交通混雑の緩和

・交通安全の確保

○地元自治体等からの事業促進の要望がある。

事業を継続実施